令和2年度 公益財団法人富山市生活環境サービス事業報告

当財団では、重要な生活基盤である集合排水処理施設及び浄化槽等の個別排水処理施設の維持管理並びにし尿の収集運搬など、富山市内の生活排水を処理することにより、公共用水域の水質保全及び向上に寄与し、良好な生活環境の維持に努めてきたところであります。

また、財団活動の公益性と永続性をより確かなものとし、市民の多様化・高度化するニーズに適確に応えていけるよう、平成 24 年度に公益認定を受け、公益財団法人として新たな取り組みも実施してまいりました。

以下、事業の実施状況及び処務の概要について、ご報告します。

I 令和2年度事業の実施状況

1. 環境保全事業(公益目的事業)

(1) 集合排水処理施設の維持管理

◎ 普及啓発活動

施設の放流水の水質基準を向上させる取り組みとして、浜黒崎校区の以下の施設における供用区域内の住民を対象に、生活排水対策等の普及啓発活動を実施しました。

(活動内容)

- ① 生活排水対策の必要性やその具体的な方法を記載したパンフレットを町内会及び小学校を通じて配布しました。
- ② 台所等で使用する生活排水対策用資材等を町内会を通じて配布しました。

処理施設名	町名	世帯数(戸)	小学校名	児童数(4年)
針原東部	平榎等4町内	86	浜黒崎	17
針原西部	十饭守4叫门	00	供素 啊	17

◎ 維持管理状況

農業集落排水施設及び地域し尿処理施設の維持管理状況は次のとおりです。

(表1) 農業集落排水施設

N	No. 施 設 名	55 /c 114	中継ポンプ	汚泥引抜	汚水処理	平均 BOD
No.	施 設 名	所 在 地	場の数	量 (kℓ)	水量 (kℓ)	(mg/ℓ)
1	針原西部	道正 112-2	4	75. 69	33, 922	1. 3
2	針原東部	浜黒崎 1449	1	92. 57	18, 441	5. 4
3	下条	水橋石政 462	8	346. 54	93, 057	4. 4
4	上条北部	水橋小出 1348-1	8	102.04	49, 941	1. 1
5	上条南部	水橋曲淵 457-1	6	83. 41	53, 303	4. 4
6	三郷	水橋高堂 158	19	568.35	168, 478	3. 3
7	太田	関 357-2	10	387. 53	151, 413	3.8
8	新保東	友杉 618	6	119. 32	117, 457	1. 2
9	新保西	別名 406	5	150. 36	55, 840	2. 2
10	古沢	栃谷 429	1	196.05	146, 054	1. 1
11	池多北	池多80-3		439. 52	140, 352	10.6
12	池多南部	池多737-1	4	30. 51	57, 279	5. 5
13	熊野・月岡南部	森田 1723	18	471.10	117, 957	1. 5
14	呉羽野田	呉羽野田 26-2	_	61.96	9, 450	1. 5
15	利波	大塚北 1-2	_	45. 14	3, 139	4.0
16	金山新	金山新南 138-3		48. 22	8, 279	7. 0
17	島田	島田 26-2		51. 20	18, 683	4. 5
18	楠木	楠木 11-3		99. 51	7, 978	6. 5
19	水橋堅田	水橋堅田 12-3		60.68	10, 673	15. 0
20	水橋鏡田	水橋鏡田 2013 先	_	47. 67	4, 451	8.5
21	水橋小池・五郎丸	水橋小池 335-1	5	64. 37	10, 452	4.0
合計			95	3, 541. 74	1, 276, 599	_

^{※1} 打出施設解体に伴う汚泥引抜量:300.68 kl

(表2) 地域し尿処理施設

N.	施設名所在地	中継ポンプ	汚泥引抜	汚水処理	平均 BOD	
No.	施 設 名 	所 在 地	場の数	量 (kℓ)	水量 (kℓ)	(mg/ϱ)
1	月岡緑町	月岡西緑町 178		720. 35	218, 512	2. 2
2	新保地区	経田 98	_	351.63	34, 326	3. 2
3	新保南地区	T保南地区 栗山 666		401.80	48, 690	7. 7
合計			3	1, 473. 78	301, 528	

² 農集・地域施設ともに BOD の法定基準は $20~mg/\ell$ 以下(財団目標基準 BOD15 mg/ℓ 以下)

^{※3} 農集・地域施設から引き抜きした汚泥は「つばき園」へ搬入

(2) 個別排水処理施設の維持管理

◎ 普及啓発活動

浄化槽等の個別排水処理施設の処理水は、各家庭等から直接公共用水域等へ 放流される。その水質を向上させるため、当財団と浄化槽の保守点検契約を交 わしている一般家庭 425 世帯に対し、浄化槽の正しい使い方及び年1回の法定 検査(11条検査)の受検の必要性を記載したパンフレットを配布し、啓発に努 めました。

◎ 維持管理状況

(表1) 保守点検契約基数

事 業 年 度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
契約基数(基)	556	533	502	508
前年度比(%)	97. 0	95. 9	94. 2	101. 2
内訳				
富山市及び関係施設	20	19	19	18
事 業 所	46	45	45	65
一般家庭等	490	469	438	425

(表2) 浄化槽汚泥等の引抜件数及び引抜量

区	分	事業年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
		引抜件数 (件)	978	1, 020	938	906
浄化村	槽	前年度比(%)	93.8	104. 3	92. 0	96. 6
汚 活	泥	引抜量(kℓ)	2, 755	2, 916	2, 639	2, 732
		前年度比(%)	92. 1	105.8	90. 5	103. 5
		引抜件数(件)	168	153	160	129
産り	廃	前年度比(%)	102. 4	91. 1	104. 6	80.6
汚ぇ	泥	引抜量(kℓ)	918	542	165	125
		前年度比(%)	113.8	59. 0	30. 4	75.8

※ 浄化槽汚泥は「つばき園」へ搬入(一部富山地区広域圏衛生センターへ、産廃汚泥は 民間処理施設へ搬入)

(3) し尿の収集運搬

◎ し尿の汲取実績

事 業 年 度	29 年度	30 年度	元年度	2年度
汲取基数 (基)	9, 567	9, 563	8, 882	8, 374
前年度比(%)	93. 7	99. 9	92. 9	94. 3
内仮設トイレ分	3, 340	3, 843	3, 564	3, 406
前年度比(%)	98. 4	115. 1	92. 7	95. 6
汲取量 (kl)	4, 109	3, 152	2,870	2, 782
前年度比(%)	95. 9	76. 7	91. 1	96. 9

[※] し尿は「富山地区広域圏衛生センター」へ搬入

2. 施設の維持管理事業等(収益事業)

(1) 処理施設に関する受託業務

- ① 下水道終末処理場「倉垣浄水園」の濃縮汚泥を引き抜き、浄化槽汚泥処理施設「つばき園」へ搬入しました。
 - 年間引抜量 3,065kl
- ② 下水道終末処理場「水橋浄化センター」及び「倉垣浄水園」並びに浄化槽汚泥処理施設「つばき園」の活性炭入替業務を行いました。 また、「つばき園」については、脱臭装置保守点検業務も行いました。

(2) 雨水排水桝の清掃

- ◎ 富山市中心部の下水道雨水管に設けられた雨水排水桝の清掃を行いました。
 - · 実施箇所数 1,160 箇所

- (3) 貯水槽の清掃
 - ◎ 富山市及び富山市外郭団体の建物に設置された貯水槽等の清掃、水質検査 を行いました。
 - 実施の数 5 施設
- (4) 公衆トイレの維持管理
 - ◎ 公園、スポーツ広場、JRの駅等に設置された、公衆トイレ等の清掃及び保 守点検を行いました。
 - ・ 施設の数 71 箇所
- (5) 海洋プラスチックごみ回収・分析等業務
 - ◎ 富山市内の河川等に設置された網場(あば)に付着したごみの回収・分析等の業務を行いました。

Ⅱ 処務の概要

1. 評議員及び役員の状況(令和3年3月31日現在)

(1) 評議員数

役 職 名	常勤	非常勤	合 計
評 議 員		6名	6名

(2) 役員数

役 職 名	常勤	非常勤	合 計
理 事 長 (代表理事)	_	1名	1名
専 務 理 事 (業務執行理事)	1名	_	1名
理事	_	4名	4名
監事	_	1名	1名
合 計	1名	6名	7名

2. 職員の状況(令和3年3月31日現在)

(1) 職員数

区 分	財団職員	嘱託職員	臨時職員	合 計
総務課	3名	2名		5名
事業課	22 名	8名	2名	32 名
宿日直員	_	_	4名	4名
合 計	25 名	10名	6名	41 名

※ 富山市再雇用職員を除く

(2)職員の推移

区分	30 年度末	元年度末	2年度末	3年度(4月1日)
財団職員	22 名	24 名	25 名	25 名 (総務課 3、事業課 22)
嘱託職員	8名	9名	10名	10名(総務課 2、事業課 8)
臨時職員	10 名	6名	6名	6名(事業課 2、宿日直員 4)
合 計	40 名	39名	41 名	41 名

※ 富山市再雇用職員を除く

3. 車両台数(令和3年3月31日現在)

区分\車種	バキューム車	ライトバン	連絡車	特殊車等	合 計	
総務課			2		2	
事業課	1 2	1 1	1	7	3 1	
合 計	1 2	1 1	3	7	3 3	
備考	 ◎バキューム車の内訳 大型4、中型7、小型1 ◎特殊車等の内訳 エアーダンパー2、高圧洗浄車1、クレーン付大型トラック1、小型トラック1、フォークリフト1、塵芥車1 ※別に、建設機械(ホイルローダー) 1台を保有する 					

4. 会議の開催状況

·第30回理事会(令和2年5月26日開催)

(開催場所) 決議の省略による

(議事) ① 令和元年度事業報告及び附属明細書

- ② 令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録
- ③ 第15回定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項

(報告事項) 職務執行の状況 ※書面により報告

·第15回定時評議員会(令和2年6月3日開催)

(開催場所) 決議の省略による

- (議事) ① 令和元年度事業報告及び附属明細書(報告事項)
 - ② 令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録
 - ③ 評議員の選任
 - ④ 監事の選任
 - ⑤ 理事の選任
- ·第31回理事会(令和2年6月3日開催)

(開催場所) 決議の省略による

- (議事)①理事長の選定
 - ② 専務理事の選定
- ·第32回理事会(令和3年3月25日開催)

(開催場所) 富山市役所8階 第3委員会室

- (議事)①令和3年度事業計画
 - ② 令和3年度収支予算

(報告事項) 職務執行の状況

(出席等) 決議に必要な出席理事数4名、出席6名、監事出席

·第33回理事会(令和3年3月30日開催)

(開催場所) 決議の省略による

- (議事) ① 事務局長の選任
 - ② 専務理事の報酬等

なお、令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。